

練馬区みどりの基本計画改定の間まとめ 「みどり施策の新たな考え方」 イメージ

テーマ：  
みどりにあふれ みどりの恵みを実感できるまち ねりま（仮）

みどりの将来像

- ① 「区民が大切にしたいみどり」が守られ、さらに増えており、「みどりの機能」が効果的に発揮されています
- ② 幅広い世代や個々のライフスタイルに応じて、多くの区民が「自分事」として、主体的にみどりと関わる暮らしを送っています
- ③ みどりを介して人々がつながり、協働することで、地域コミュニティの形成、子育ての場としての活用が進み、区民が快適に安心して暮らせるまちになっています

将来像から導かれる施策の基本方針

① みどりの多機能性と練馬の特性が  
発揮されている環境を構築する  
ために、みどりを確保・整備します  
(みどりを守る・増やす)

- I. みどりのネットワーク形成
- II. 環境保全機能
- III. レクリエーション機能
- IV. 防災機能
- V. 景観保全機能

② みどりを楽しめる暮らしを実現するための、区民が積極的に参加できる  
多様な取組を推進します  
(みどりを実感する)

③ 地域の魅力をさらに向上させるために、みどりの利活用を通じた、  
人と人とのつながりを育てます  
(みどりをつながる)

施策の方向性

- ◇大規模公園等のみどりの拠点や河川、幹線道路の街路樹等のみどりの軸からなるみどりのネットワークの形成
- ◇練馬の原風景（農地や樹林地等）の保全を推進
- ◇生物多様性の向上につながるみどりの保全と創出
- ◇快適で暮らしやすい環境を支えるみどりの保全と創出
- ◇日常的なレクリエーションの場を充実
- ◇地域の魅力を活かした公園等を充実
- ◇みどりが持つ防災機能の周知と保全
- ◇災害時に役立つみどりを充実
- ◇地域の自然、歴史、風土を代表する景観の保全
- ◇まちなみ景観を演出するみどりを充実
- ◇区民意見を反映するための機会や仕組みを充実
- ◇多くの区民が関われるように、気軽な参加から継続的な協働までメニューを充実
- ◇次世代を担う子どもが体験できるみどりを充実
- ◇みどりを育てるコミュニティを広げるために、所有者と地域住民や活動団体などの自発的な交流を促進
- ◇個人のみどりを地域の財産にするために、地域住民による管理のお手伝いを推進

具体的な施策

